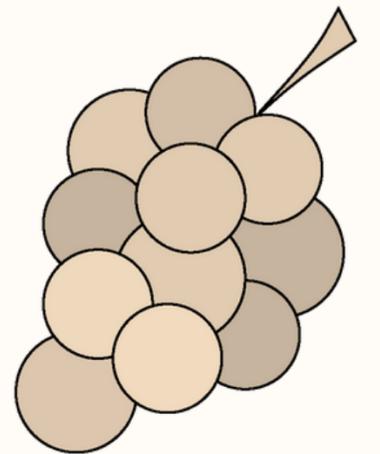


地域にかかわるデザイン

信州大学大学院 渡邊隼平



地域にかかわるデザイン

- 蔵の町なみキャンパス
(2006年度～)
- 2014年度から建築心理(演習)がスタート
 - まちなか(地域に根ざし、関りを感じられる)ベンチを設置したい
 - 歩く、座る、作業する、用を足すなど、行動にかかわる取組み
 - 以上をマッチさせて、モノ(空間)をデザインする。



過去の取り組み

- | | | |
|----|----------|---------|
| R1 | 旧河東線記念公園 | 椅子とパーゴラ |
| R2 | まゆぐら | 椅子と机 |
| R3 | 臥竜公園 | ベンチ(屋外) |
| R4 | 動物園(南園) | ベンチ(屋外) |
| R5 | 須坂アートパーク | 遊具兼ベンチ |
| R6 | 傘鉾会館 | ベンチ(屋外) |



2025年度の課題

- 須坂市図書館(エントランス)の環境改善に役立つファニチャについて考え、提案する。
 - 場所や用途に応じたデザインを模索する。
 - 用いる材料は基本的に木材とする。
 - 耐用年数は5年以上を基準とする。
- 少なくとも1人1案を16人が提案する。
- 2段階のプレゼンを通じて選出される。
- 選出された案は、実際に製作され、須坂市図書館に設置される。



年間スケジュール

7月 ベンチ設営場所見学会(@須坂市立図書館)

8.9月 各自でプランの検討

10月 大学にてエスキース

11月 第1回プレゼンテーション(@信州大学)
候補作品の選定 8作品

12月 第2回プレゼンテーション(@須坂市立図書館)
優秀作品の選定 1作品

1月 作品の図面及び資料を提出

2025年度 課題対象地

須坂市立図書館

小学校・中学校・高等学校に囲まれ、
学生を中心とした利用が多い図書館



設置予定地

令和5年度に改修工事を行った正面アプローチ



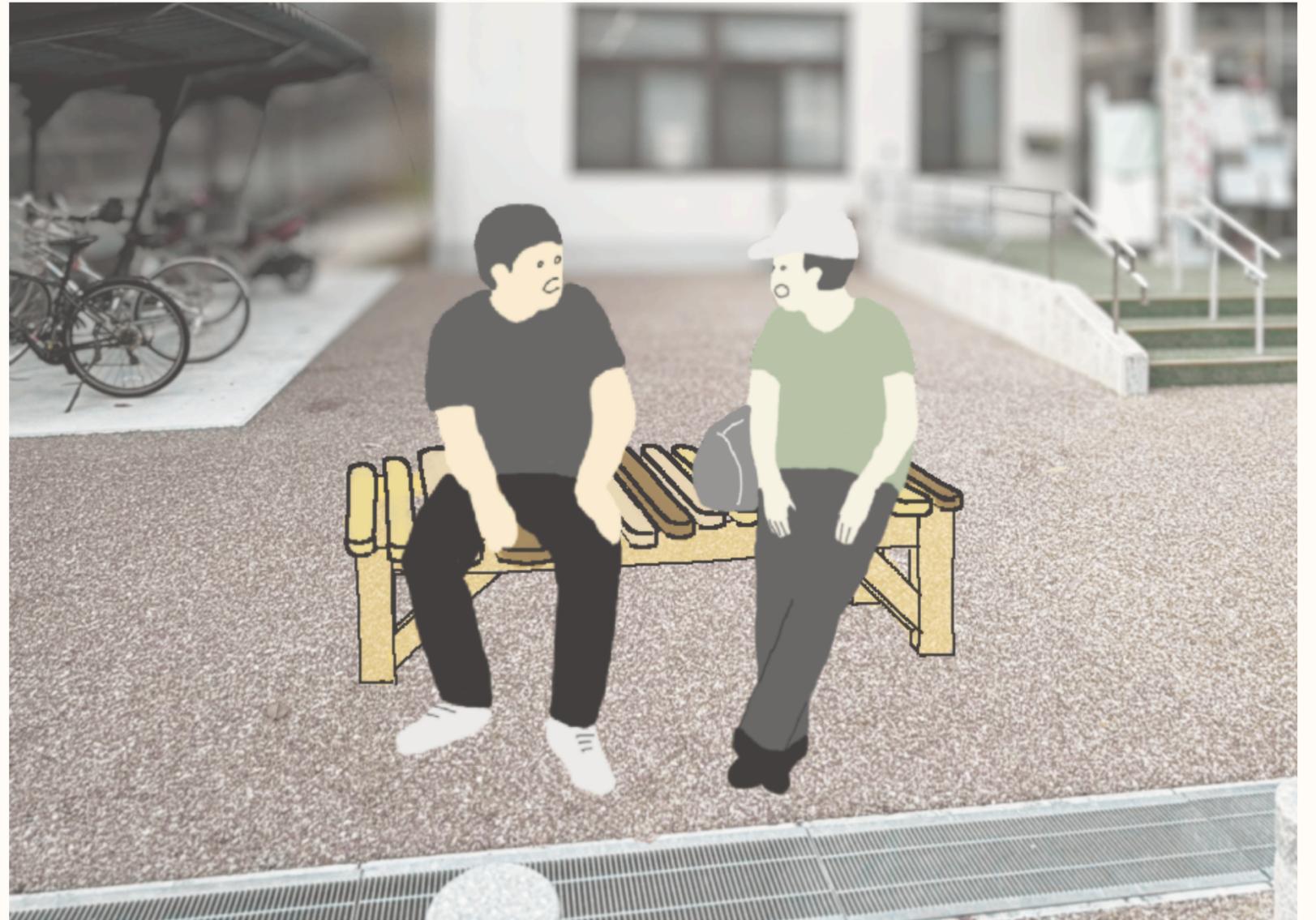
要望

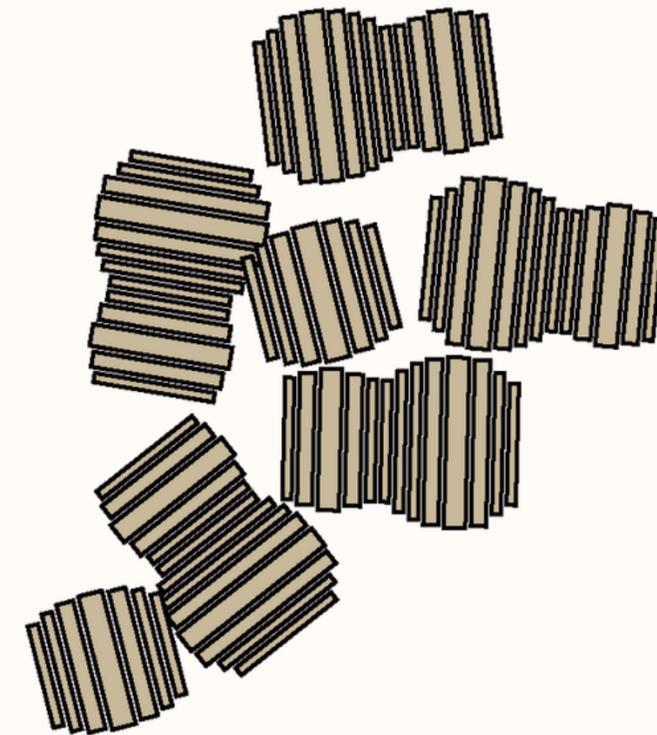
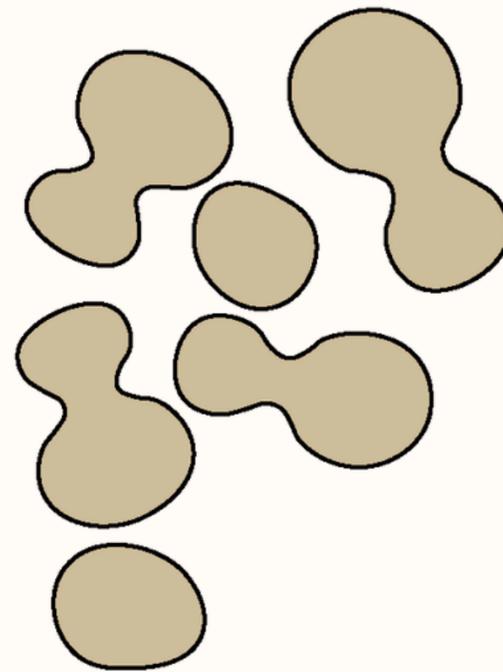
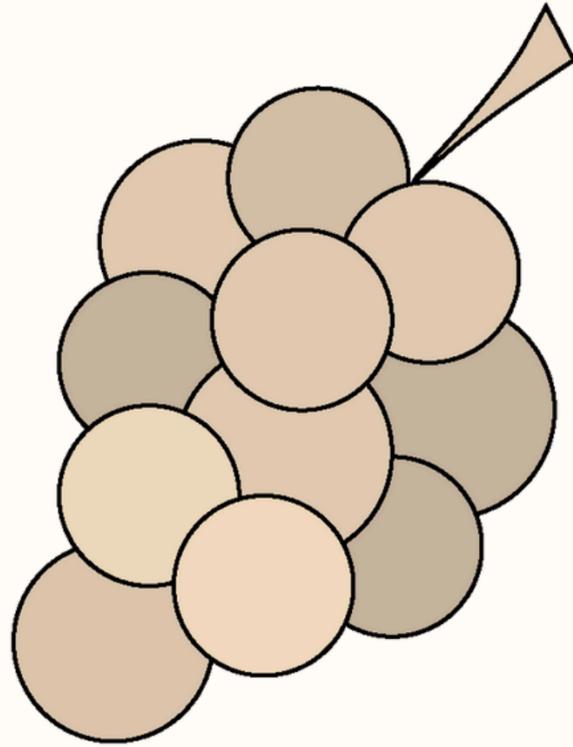
- イベント等を行うため、全年齢に適したもの
- 野外設置となるため、管理や修繕が容易にできるもの
- 周辺環境に馴染み、設置場所の象徴となるようなベンチ
- ベンチの移動にも配慮
- 小さめのテーブルもあるとよい



蔵すた

蔵 x cluster



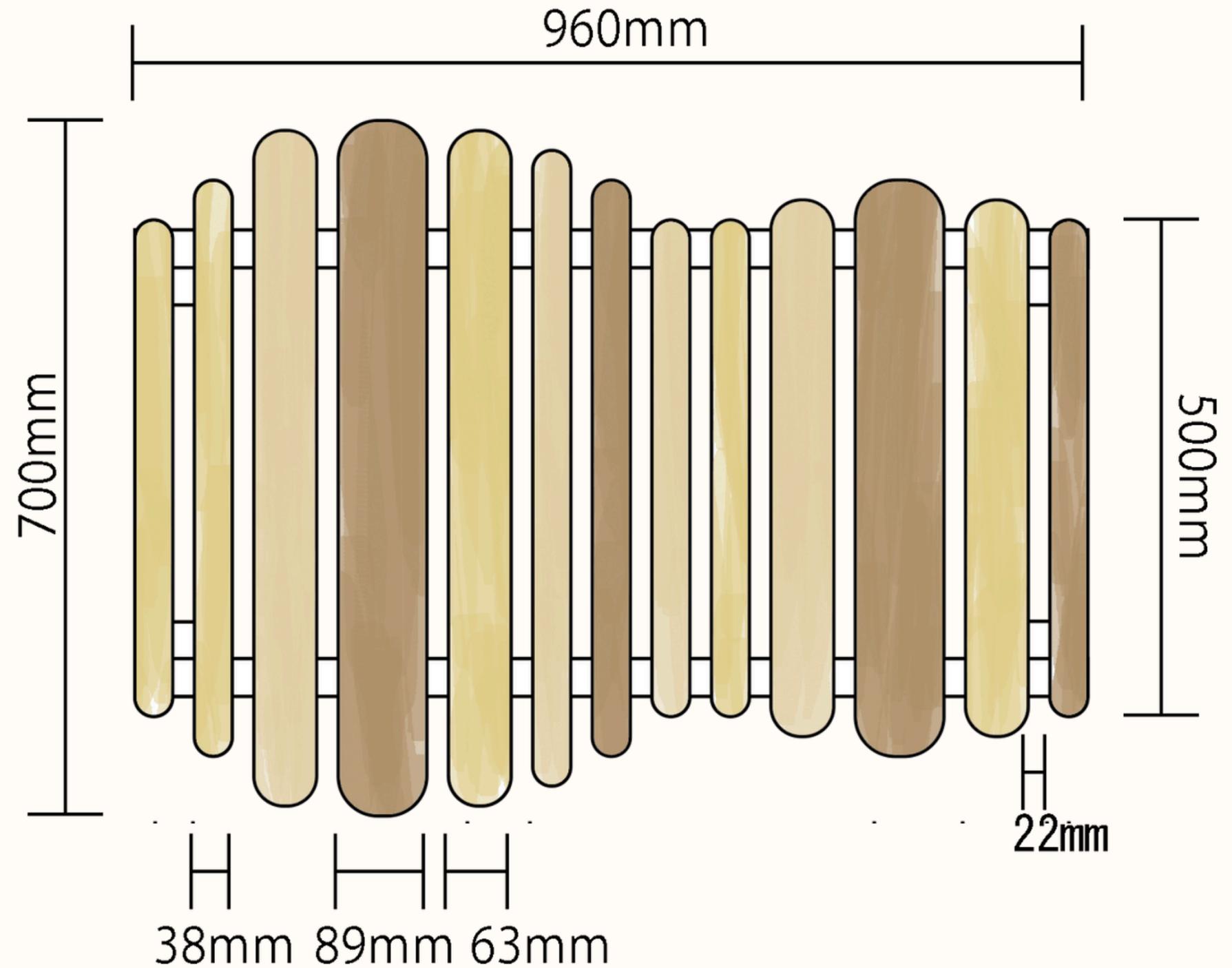


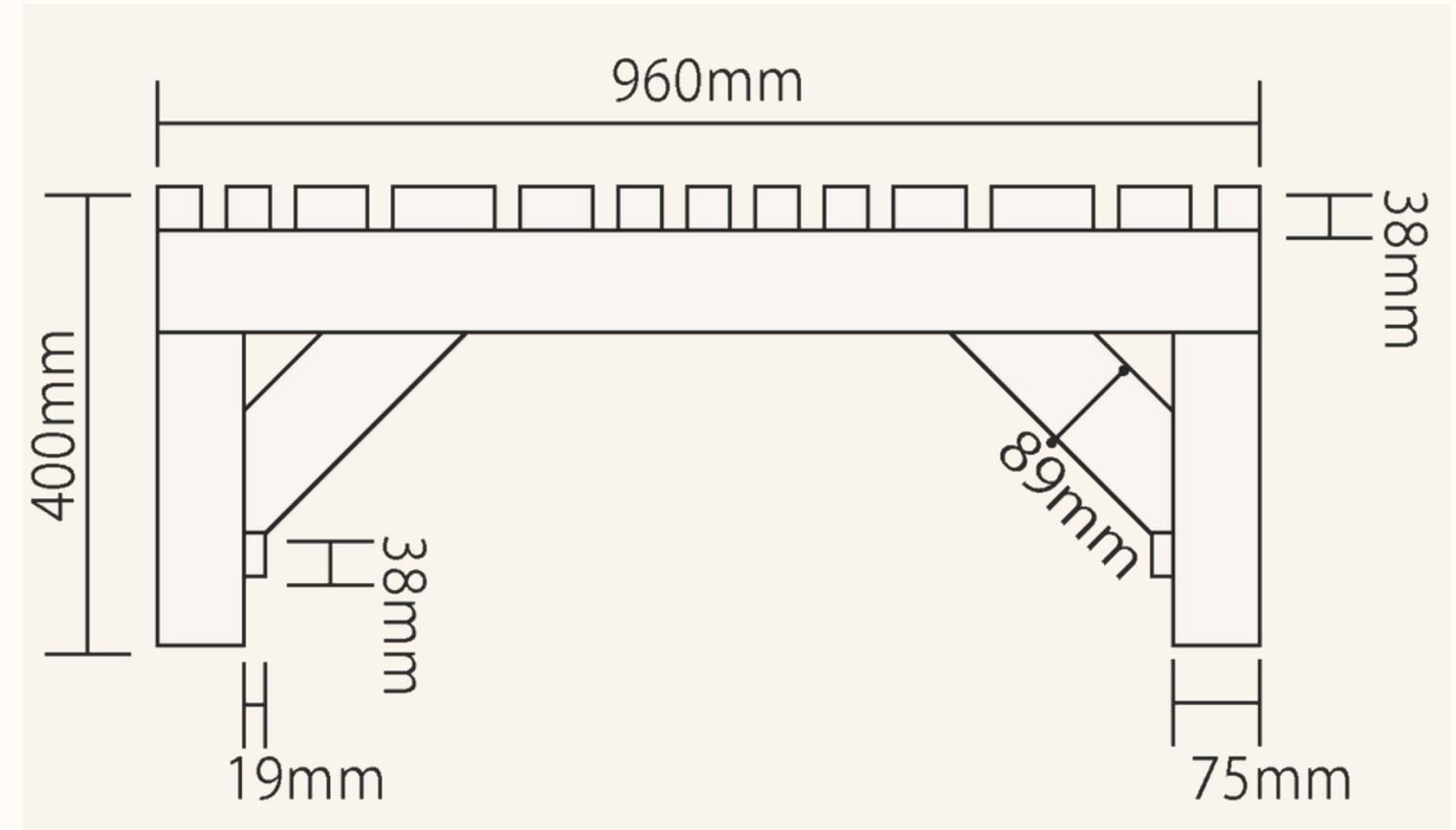
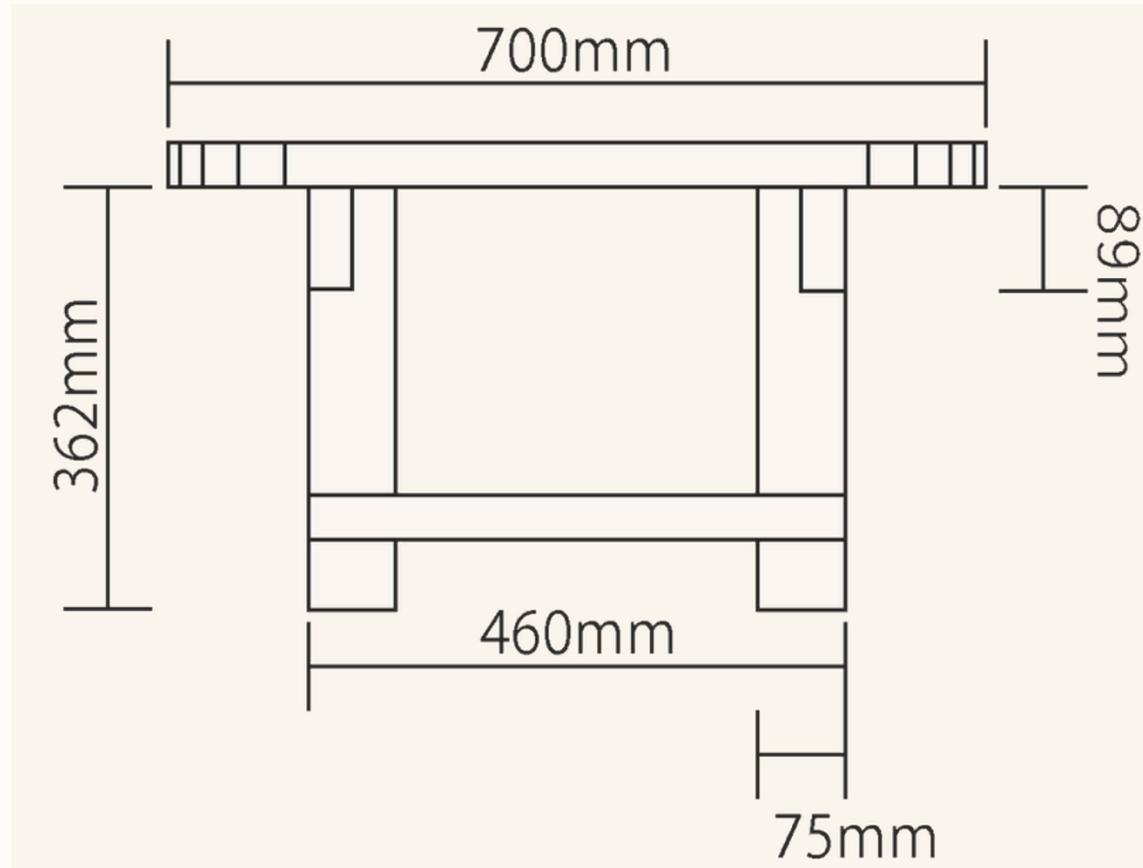
ベンチの構想

特産のマスカットのかわいらしい
シルエットを目指したデザイン

ベンチ平面図

マスカット二粒連ねた
シルエット



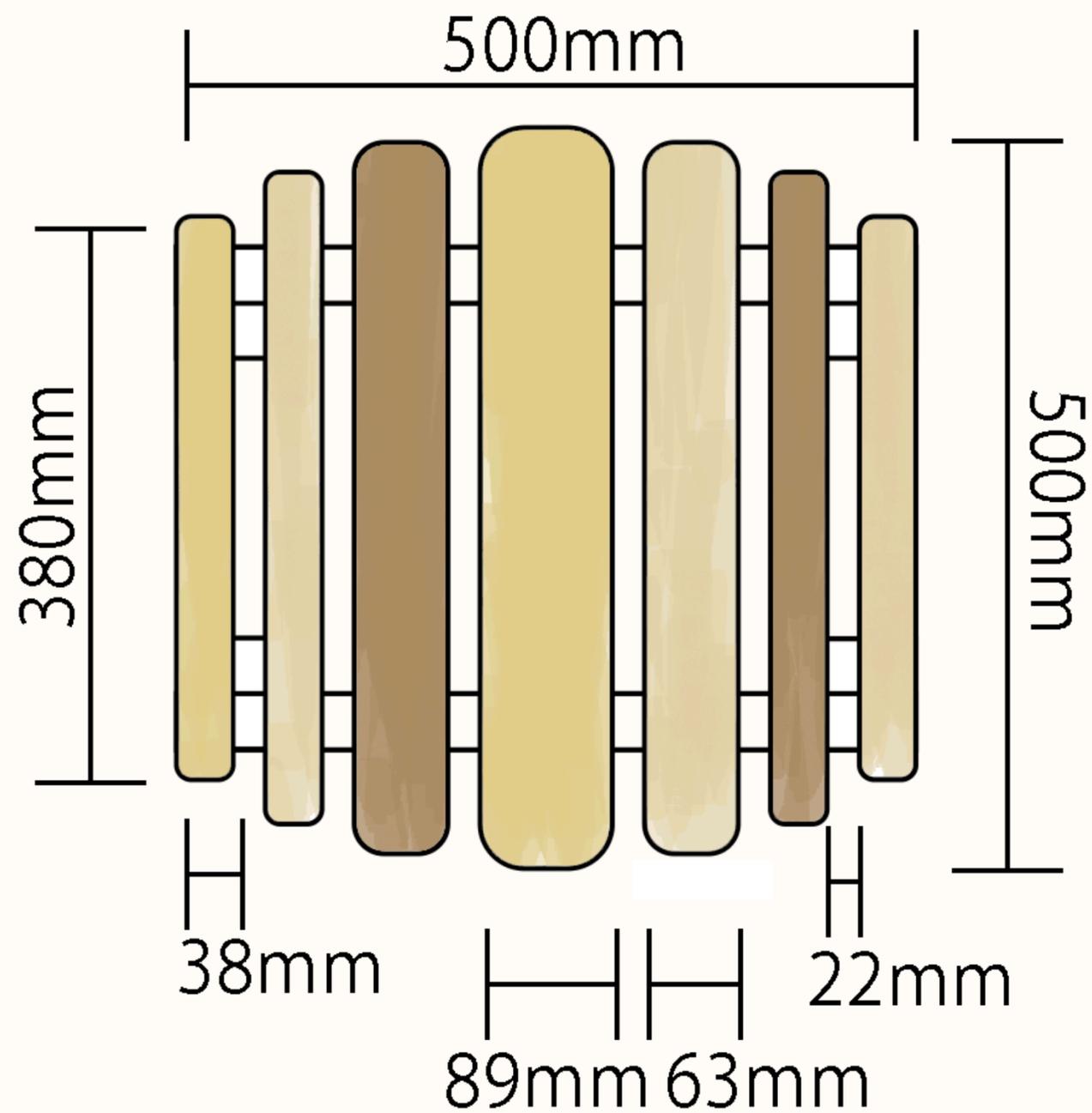


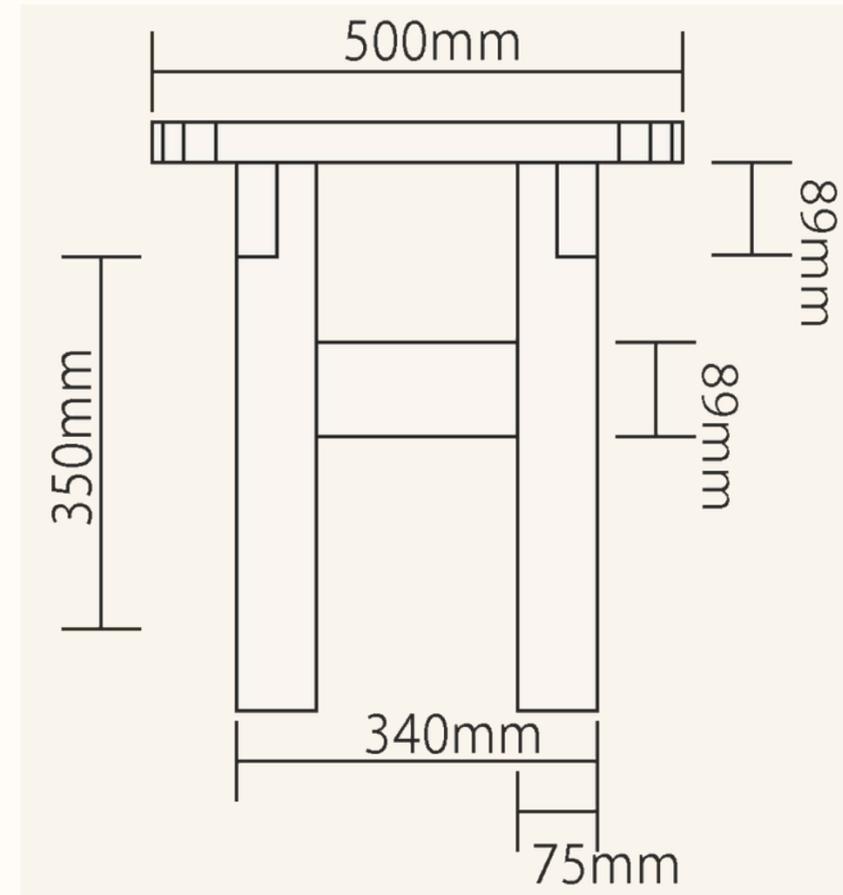
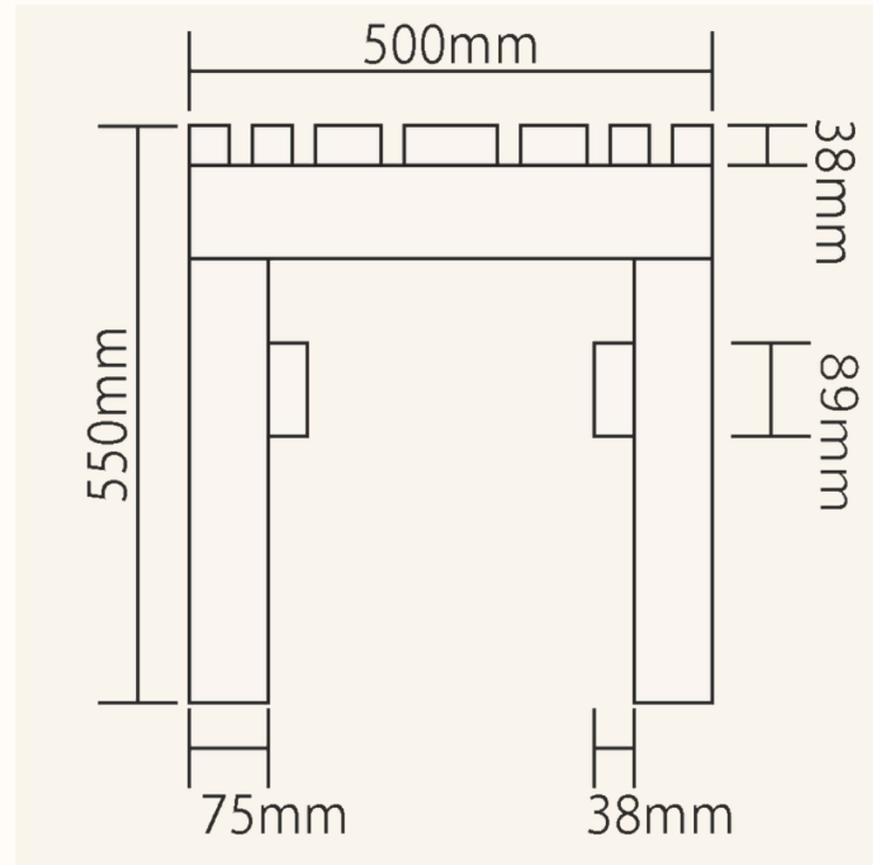
ベンチ立面図

- ベンチ 1脚あたり およそ25 kg
- 天板の高さは400mmとした
- 雨が溜まることを配慮し、天板には間隔を設けた

テーブル平面図

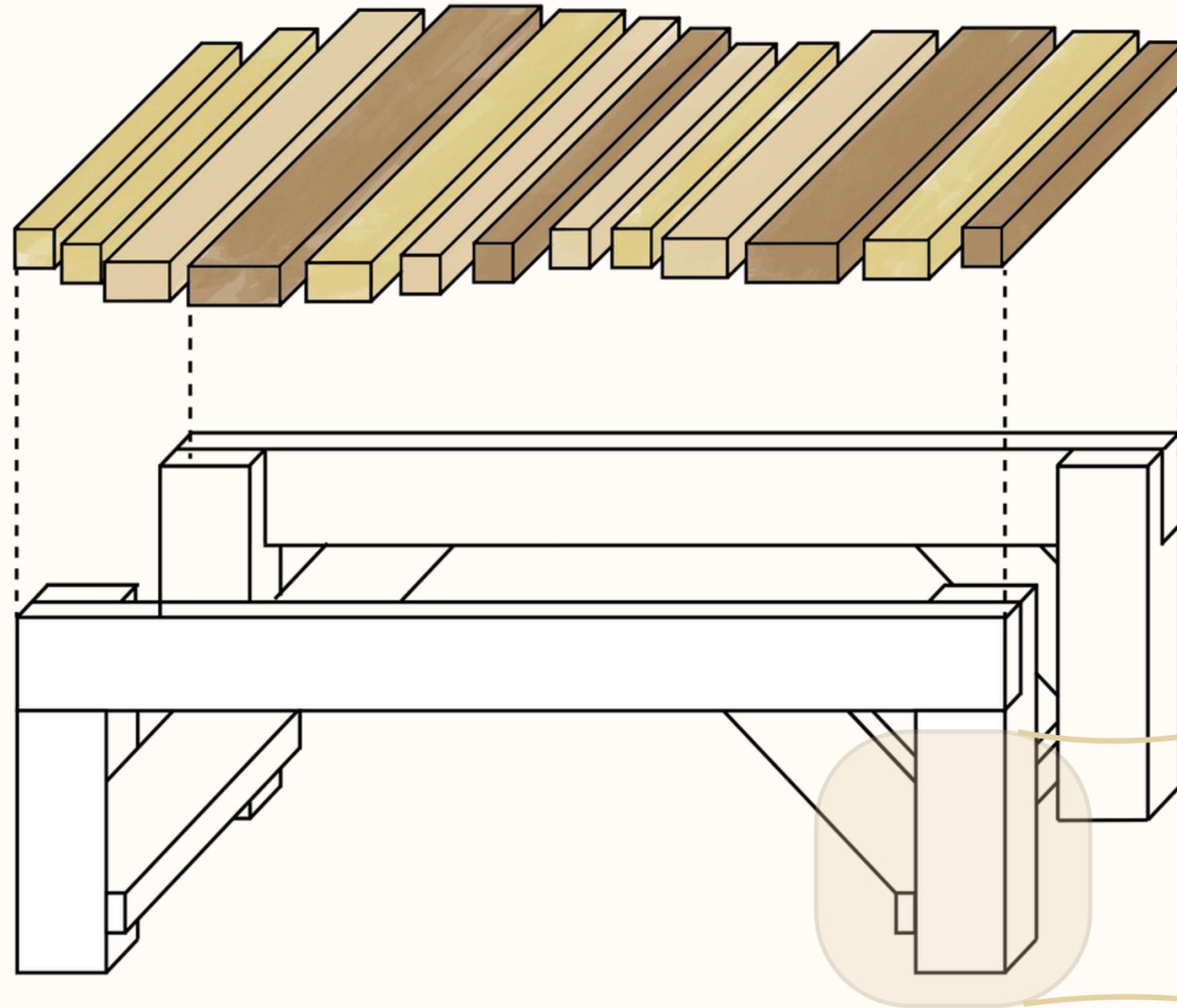
マスカットの一粒に見立てた
シルエット



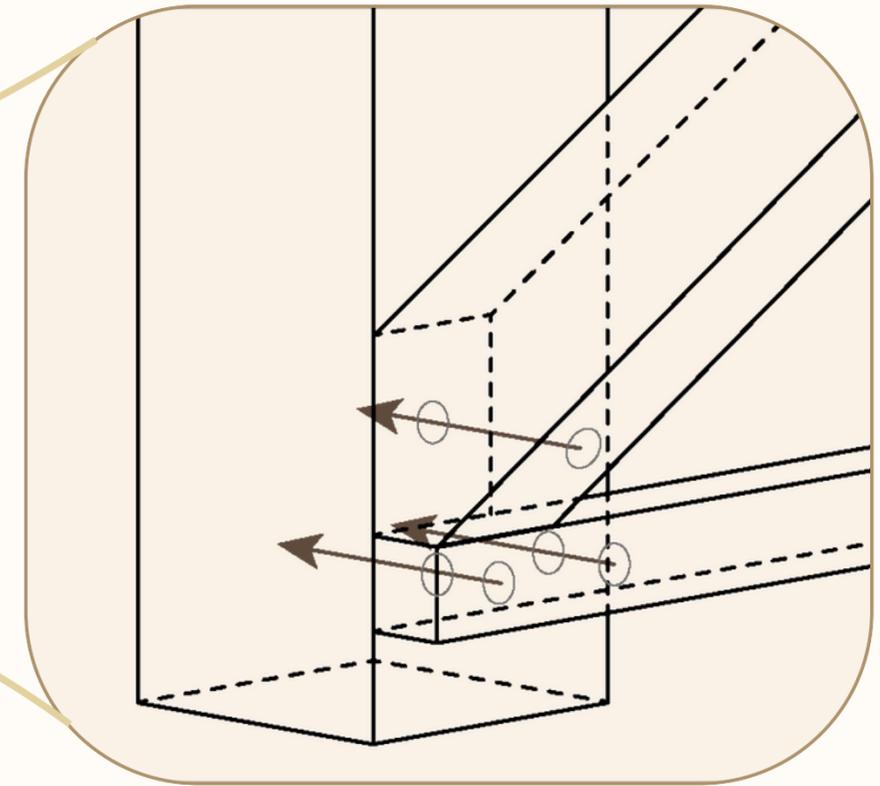


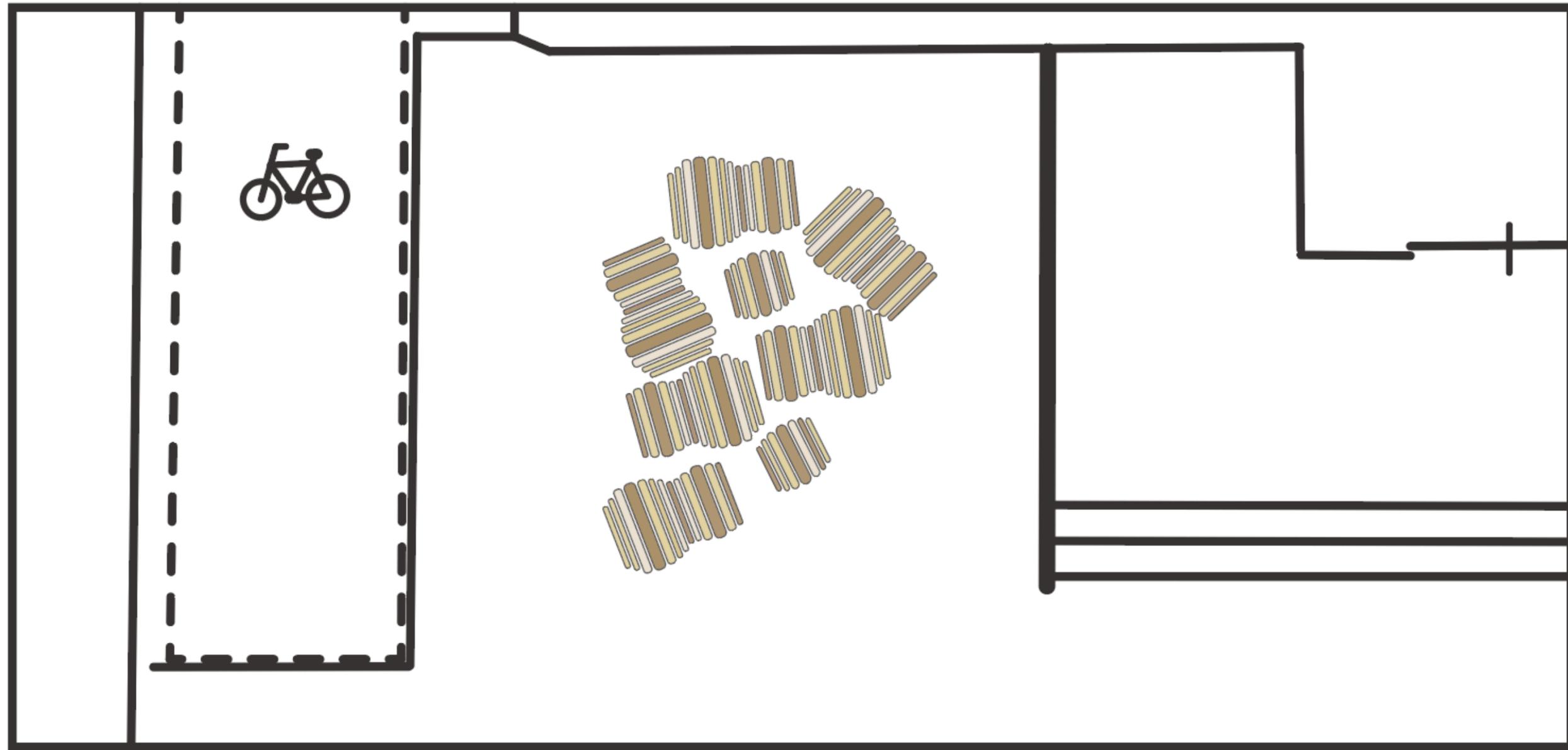
テーブル立面図

- テーブル 1台あたり およそ10 kg
- 天板の高さは550mmとした
- ベンチとテーブルの脚には地面の凹凸に対応するためにアジャスター設置

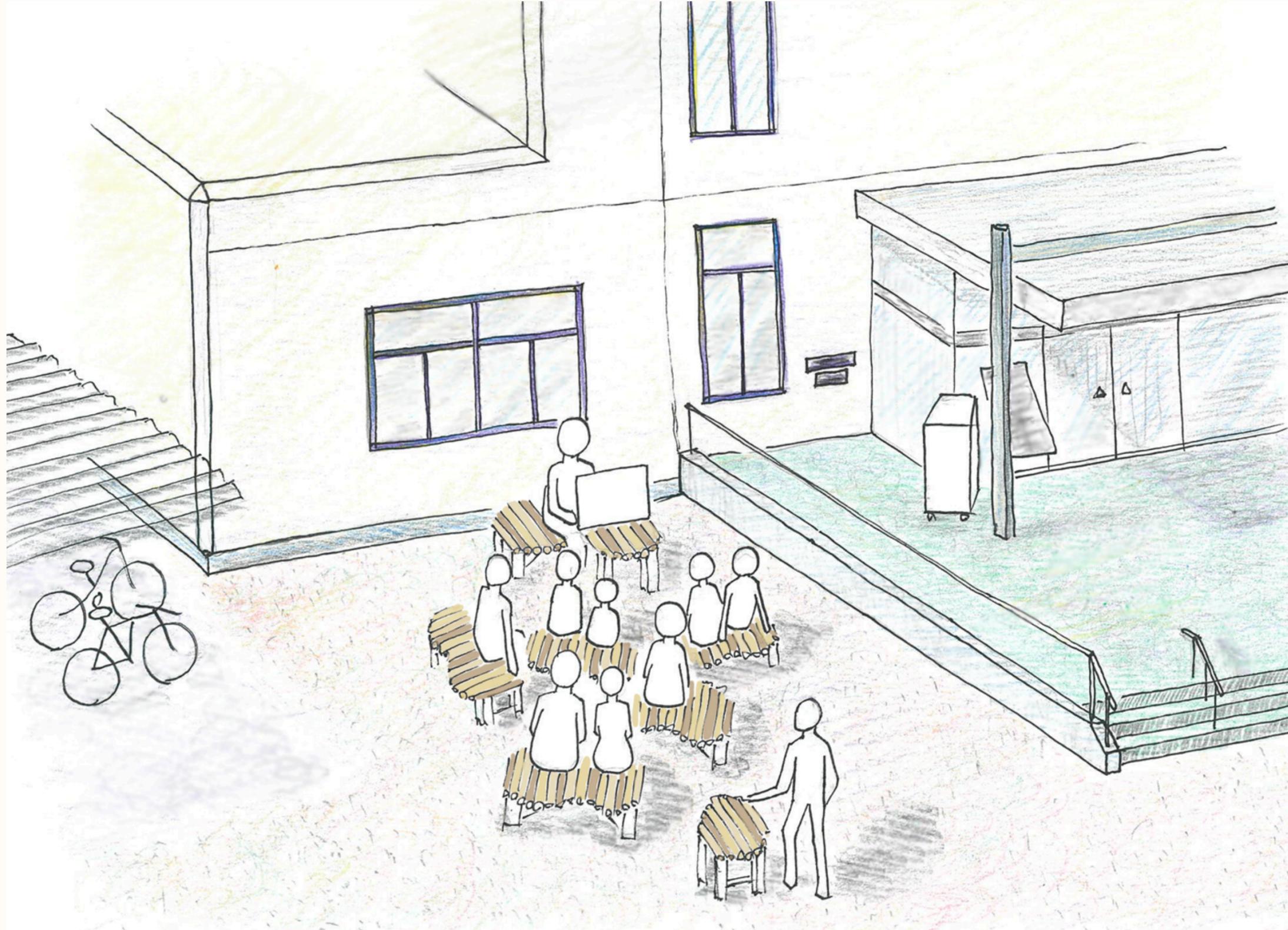


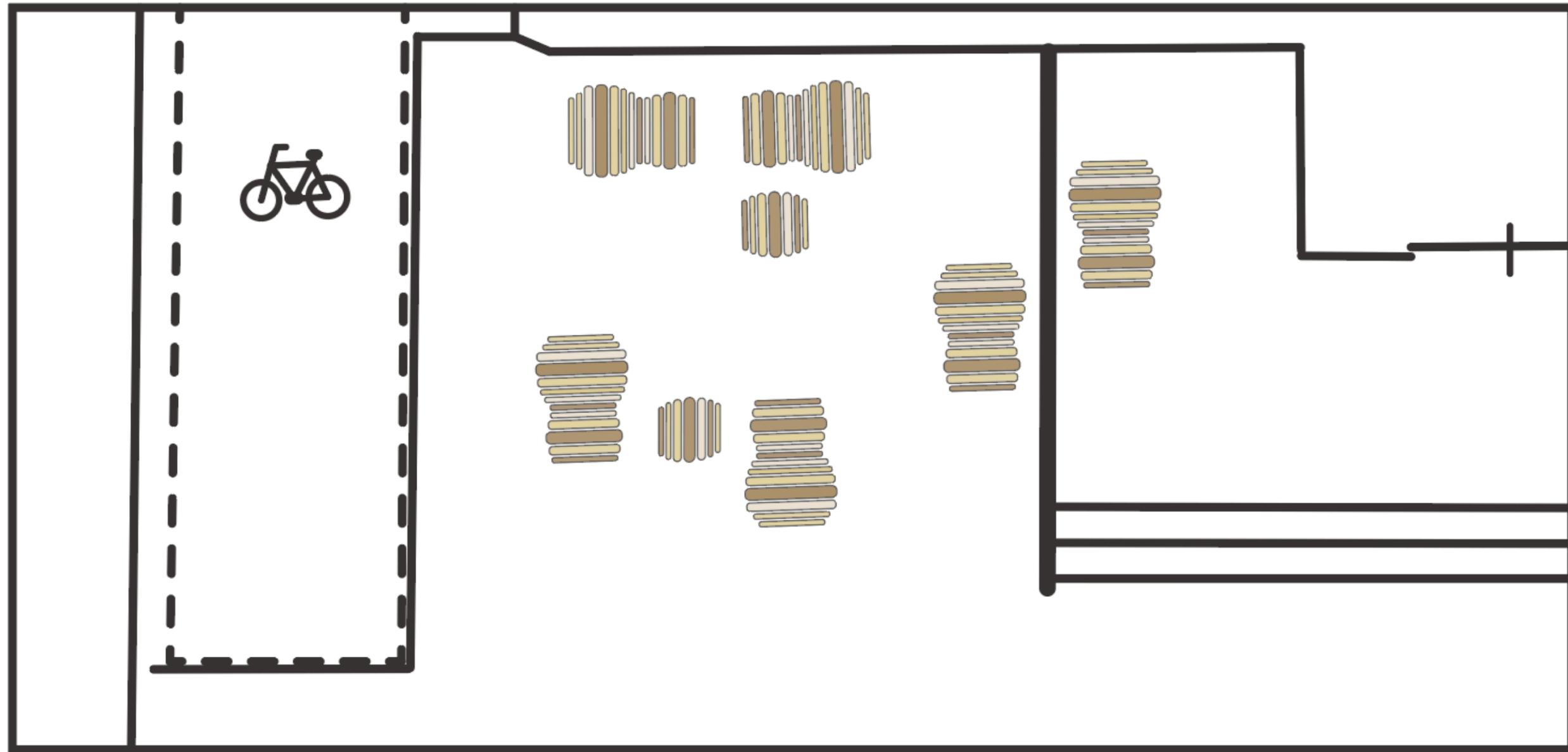
- 強度確保のための斜め材
- 各材料はビスにて固定





配置案① ▲ イベントごとなど近づけて、集まって使う場合





配置案② ▲ 日常的なさまざまな人が利用できるように分散させる場合

PERSPECTIVE



ご清聴ありがとうございました

